

広報せとうち

5

第 102 号

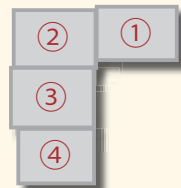


玉津小学校の沿革

- 明治 6年 第二中学区四十二番小学として開校
民家を以て之に充てる
- 明治 8年 黄嶋^{きしま}小学となる
四十五番小学（庄田）を支校とする
- 明治 11年 校舎を新築し、錦海小学校と改名
- 明治 19年 義務教育4年制の尋常錦海小学校となる
- 明治 22年 支校と合併し、錦海尋常小学校となる
- 明治 36年 玉津尋常小学校となる
- 明治 44年 北校舎落成
- 昭和 2年 南校舎落成
- 昭和 4年 玉津尋常高等小学校となる
- 昭和 16年 玉津国民学校となる
- 昭和 22年 玉津小学校となる
- 昭和 29年 邑久町立玉津小学校となる
- 昭和 41年 屋内体育館竣工
- 昭和 46年 プール竣工
- 昭和 58年 新校舎落成、屋内体育館拡張
- 平成 16年 瀬戸内市立玉津小学校となる
- 平成 22年 体育館耐震補強工事
- 平成 25年 閉校、瀬戸内市立邑久小学校と統合



4月1日、玉津小学校と邑久小学校は統合しました。3月20日、玉津小学校（邑久町尻海）の閉校式を行い、明治6年の開校以来約140年の長い歴史に幕を閉じました。（写真①「玉小」と人文字を作った校庭と旧校舎周辺／②校舎外観／③校舎から瀬戸内海を望む／④参加者の涙ぐむ姿も見られた閉校式）



Contents 目次

- 2 ■平成25年度当初予算
- 5 ■市職員の給与状況
- 6 ■市役所の機構改革
- 8 ■知っ得！せとうち便
- 14 ■5月の予定
- 15 ■みんなの広場